

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 令和4年11月15日

送信先: report@r-ict-advisor.jp

派遣決定番号

報告回次 2日目

令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	芦屋市	代表者名	伊藤 舞		
担当者部署	企画部	連絡先電話番号	0797-38-2021		
担当者役職	課長	担当者氏名	山川 範	連絡先E-mail	
住所	659-8501 兵庫県芦屋市精道町7-6				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	木下 克己
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	E BPMに関する内容はもとより、データの利活用の考え方やDXの本質など大変幅広く様々なことについて、これまでの国の流れや経験されてきた取組の紹介を織り交ぜながらわかりやすく丁寧に説明いただき、参加者の理解を深めることができた。
アドバイザーへの要望事項	今後、具体的な取組を進めていく際には必要に応じて助言・指導をお願いしたい。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり		
	令和4年11月14日	支援・助言(実地)	無		
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
			15時00分	17時15分	
				活動時間（分）	135
3-2. 派遣場所	会場名	芦屋市役所	最寄駅	阪神芦屋駅	
	所在地	芦屋市精道町7-6	最寄駅からの交通手段	徒歩	

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

<https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/>

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	市職員	9人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	本市において政策を企画立案するにあたり、E BPMの考え方を浸透させる必要があると考えており、その考え方を共有していくためには、知見を有する者からの支援・助言を受けることが最も効果的であると考える。また、市の保有するデータの活用を推進していくにあたり、認識を深める必要がある。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	自治体内のDXにとどまらず、エビデンスに基づく政策立案を行うことにより地域全体のDXを進めていくことが可能となり、市民に寄り添った施策が展開でき、地域課題の解決に向けた取組が行われている。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	「エビデンスに基づく政策立案（E BPM）研究会」と題し、以下の内容の指導及び助言を受けた。 ・E BPMに関する考え方やその元となる国の動きについて ・スマートシティの実現に向けて ・データの利活用について など	

	なし	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	EBPMや保有するデータ活用の考え方について、実際の事例を織り交ぜながら説明を受け、理解を深めることができた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	機微な情報を含むデータの取扱いについては慎重に取り扱う必要があり、今後検討が必要である。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 今回の取組は、直接の取組に直結させることを目的とせず、職員の知識・認識を深める場として設定する者であり、アンケートまでは実施しなかった。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	今回の研究会を通じて職員の意識の醸成を図り、将来的なスマートシティの構築に向けた取組の一助となることを目指す。	

未記入のセルが有ります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認下さい。
なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

1-1.

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



